

スキー用具に関する国内運用ルール（2018/2019 シーズン）

SAJ 競技本部 ルール・公認施設小委員会 2018年7月1日

※スキーの長さ及びラディウス一覧

種 目	DH				SG				GS				SL	
	女子		男子		女子		男子		女子		男子		女子	男子
カテゴリー／大会	スキー長 (cm) 及びラディウス (m) *表記はどちらも最小値													
	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	スキー長
COC	210	50	218	50	205	40	210	45	188	30	193	30	155	165 *1
FIS / NC	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
SAJ公認大会 (ユース競技会以外)	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
SAJ公認大会 (K2 (U16))	-	-	-	-	175	27	175	27	188以下	17	188以下	17	130	130
SAJ公認大会 (K1 (U14))	-	-	-	-	スキー長・ラディウス共に 体格、体力、技能に適應したスキー				130	14	130	14	130	130
					183以上 推奨*2	30以上 推奨*2	183以上 推奨*2	30以上 推奨*2	188以下 推奨*2	17以上 推奨*2	188以下 推奨*2	17以上 推奨*2		

*1: U18 の1年目はSLにおいて、-10cmの許容差を認める。 *2: SAJカテゴリーのみ。国際大会ではFISに準ずる。 *3: スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

※スキー用具適用一覧（抜粋）

種 目	DH		SG		GS		SL		
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	
1.2.1.2.1	ビンディング下部分の もっとも細い部分の幅		シニア 65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	63mm以上
			ユース -	-	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	-
1.2.1.2.2	ビンディングより前方部分の 最大スキー幅		シニア 95mm以下	95mm以下	95mm以下	95mm以下	103mm以下	103mm以下	-
			ユース -	-	-	-	-	-	-

スキー高	スキー板+プレート+ビンディング	50mm以下	全種目、全カテゴリー、男女共通
ブーツ高	すべてのハードおよびソフトパーツを含む ヒールの底部からスキーブーツソールまでの間隔	43mm以下	全種目、全カテゴリー、男女共通
ヘルメット	<p>全てのFIS及びSAJ公認大会では、新規格対応表示 (FISステッカー[RH2013]) が明示されているヘルメットの着用を義務とする。</p> <p>新規格ヘルメットルールはDH、SG、GS競技に適用される。</p> <p>公式用品ルール6.2.4によりヘルメットにはメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。</p> <p>SLでは、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077またはASTM2040認証が必須である。(SAJレースにおいては推奨)</p> <p>ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。</p>		
ワンピース	<p>FISレースのDH、SG、GSで使用される競技スーツはFIS規定の空気透過率基準をクリアしたスーツのみ使用できる。</p> <p>新規格適合スーツにはプリントの適合ラベル[CS2015]が標記されるが、プロンピング(FIS冠)によるスーツも2018/2019シーズン終了時まで使用することができる。(新スーツへの完全移行が1年先送りとなった。) 新規格スーツが適用されるのは、オリンピック・世界選手権・ワールドカップ・ジュニア世界選手権・コンチネンタルカップであり、FISレベル及びユース大会は適用より除外される。</p> <p>※DH用スーツは、プロテクター(パット)を競技スーツと一体化することはできない。</p>		